

海外安全対策情報平成27年度第1四半期（4月～6月）

1 社会・治安情勢

（1）テロや内戦はありませんが、侵入強盗事件・路上強盗事件・カージャック事件が頻発して発生しています。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）邦人被害事案

（ア）特に無し

（2）邦人以外の被害事案

（ア）5月18日の夜間、マラウイ中部ンチシ(Ntcheshi)において、国連職員住居の敷地内に何者かが侵入し、駐車場に止めていた車両からバッテリー及び多数のパーツを盗んで逃走しました。

（イ）6月8日10時頃、リロングウェ市エリア4のラウンドアバウトにおいて、近くの給油所（Petroda）からの売上金の配送車両が襲撃され、付近にいた警察官及びミニバスの運転手が射殺されました。犯人はナンバープレートの無い黒色のセダンを使用し、現金を強奪に逃走しましたが、その後、エリア49付近で警察が実施していた検問により逮捕されました。

（ウ）6月にリロングウェ市エリア33のWildlife Centre付近の路上において、走行中の車両に対する強盗が多発し、多数の外国人が被害に遭いました。

（エ）6月21日の夜間、マラウイ南部マンゴチ(Mangochi)の国際機関（CHAI）職員の一軒家住居において、職員が不在の間にリビング窓のバーグラバーがこじ開けられ、多数の電化製品が盗まれた。警備員は窓の反対側に配置されていましたが犯行に気付くことが出来ませんでした。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件は発生していません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

誘拐・脅迫事件の発生情報はありません。

5 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は良好であるため、現時点では日本企業であることを理由に問題となる情報はありません。